

下和泉地域ケアプラザだより 《191号》

地域ケアプラザは、介護や生活の困りごとの総合相談窓口です。

ご相談の際は、事前にご連絡いただくと助かります。

窓口でのご相談は、9時～18時の間で対応します。(日・祝は17時まで) イメージキャラクター しもずく

第4月曜日(祝日の場合は翌日火曜日)は、休館日です。2月休館日は2月25日(火)です。



標語「支え合い 助け合い」 入選作品発表



下和泉地区社会福祉協議会では、「支え合い助け合い」をテーマに、下和泉小学校児童、泉が丘中学校生徒、一般の方を対象に標語を募集し、小学生126名(126点)、中学生317名(317点)、一般10名(10点)計453名(453点)の応募がございました。

ご協力ありがとうございました。入選作品と入選者は以下の通りです。



2025年1月17日 下和泉地区社会福祉協議会
会長 本杉 重行

◇小学生の部 8点(8名)

- | | |
|-----------------------|-----------|
| ・あいさつで 町全体が ほっとする | 3年 富林 彪斗 |
| ・ありがとう いわれてうれしい おてつだい | 5年 田中 大智 |
| ・助け合い みんなで作ろう 下和泉 | 5年 岡本 想祐 |
| ・たすけあい そこからうまれる えがおのわ | 5年 有島 優奈 |
| ・登下校 めくもり感じる み守り隊 | 5年 長田 那奈子 |
| ・あいさつは 町をゆたかに する言葉 | 6年 遠藤 帆華 |
| ・支え合い みんなで繋がる 下和泉 | 6年 藤江 舞美 |
| ・ぼくたちの 小さな優しさ やくにたつ | 無記名応募 |

◇中学生の部 13点(13名)

- | | |
|----------------------|-----------|
| ・支え合い 人から人へ つないでく | 1年 片山 結稀 |
| ・ためこむな つらい時こそ 話し合おう | 1年 山川 優美 |
| ・決めつけない 固定がいねん なくそうよ | 1年 伊藤 愛 |
| ・支え合い 助け合う町 下和泉 | 1年 武藤 一耀 |
| ・手をとれば その行動が 希望の手 | 2年 大村 優奈 |
| ・助け合い あなたの勇気で 救われる | 2年 生田 縁 |
| ・手を出して かける一言 大丈夫? | 2年 金子 愛実 |
| ・手伝うよ たった一言で つながる輪 | 2年 田中 刹那 |
| ・支え合い 町に広がる 見えぬ橋 | 2年 緑川 小桜 |
| ・支え合い 地域みんなで 助け合う | 3年 大谷 圭主 |
| ・見つけよう 自分と他人の いいところ | 3年 及川 響 |
| ・寄りそうは 心が笑顔に なるまほう | 3年 藤岡 明来 |
| ・良い未来 小さいことの 助け合い | 3年 田谷野 舜弘 |

◇一般の部 1点(1名)

- | | |
|-------------------|--------|
| ・ありがとう いつも見守り 登下校 | 原 松崎 礼 |
|-------------------|--------|



《 ㊦ じんじん会 会員募集 》



じんじん会は発足して4年目を迎えます。毎月第4土曜日の10時から正午まで、下和泉地域ケアプラザまたは地区センターで、外部講師を招いての話や会員同士の話などを行っています。今まで、泉区長・女優・病院長・住職・老人ホーム理事長・連合会長・弁護士など多彩な講師をお迎えし、様々なお話を聞いたり、会員同士では、そば打ち・かくし芸の集い・忘年会など高齢者になっても、健康で毎日が暮らせるよう楽しく開催しているのが「じんじん会」です。

現在会員が25名いますが、男女年齢関係なく若干名の増員を募集します。希望者は、ケアプラザ802-9920にて、2月15日から受付し2月末をもって締め切ります。ご応募お待ちしております。

「じんじん会」運営委員会

～地域包括支援センターへのお困りごと相談事例紹介：SOSネットワーク・見守りシール～

地域包括支援センターには、認知症などにより行方不明になる可能性のある高齢者に対して、何か支援ができないかという相談が寄せられています。そのような場合に利用できる「SOSネットワーク」と「見守りシール」についてお知らせします。

下和泉地域ケアプラザで登録や相談を受け付けていますので、ぜひご相談ください。



【泉区認知症高齢者等SOSネットワークについて】

このネットワークは、泉区内に居住する認知症高齢者などが行方不明になった際、地域の皆さまと協力して発見するためのシステムです。認知症高齢者などご本人の情報や写真をあらかじめSOSネットワークに登録しておくことで、行方不明時に通報を受けた協力機関（泉警察など）が通常業務の範囲内で発見・保護に協力してくれます。

【見守りシール事業について】

行方不明になった認知症の方が早期にご自宅へ戻れるよう、個人情報を守りながら身元を特定できる「見守りシール」を配布しています。このシールにはご本人専用の二次元コードが記載されており、衣服や持ち物に貼ることができます。発見した方が二次元コードを読み取ると、発見報告受付センターの連絡先が表示され、発見者が電話をかけることで発見通報が行える仕組みです。

気軽に立ち寄れる体操教室のご案内

予約なしで来れる体操教室です。体操に馴染みがない方も、体操好きな方も、みんなと一緒に体を動かすことで身も心も温まります。気軽にご参加ください！

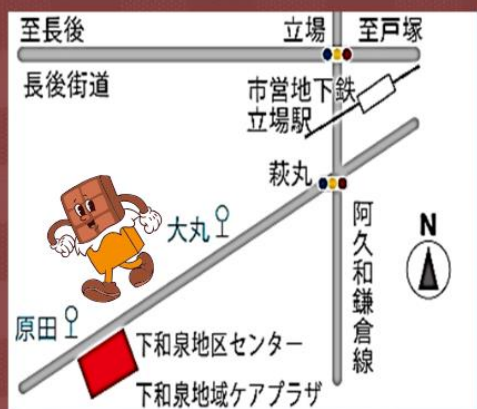
日時：第3月曜日 13：30～14：30

場所：下和泉地域ケアプラザ 多目的ホール

講師：藤本 真紀先生（3か月に1回は、他の講師に来ていただく予定）

定員：25名

問い合わせ：下和泉地域ケアプラザ 802-9920（担当：長谷部）



下和泉地域ケアプラザだより〈第191号〉

発行日：令和7年1月24日

発行：社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

横浜市下和泉地域ケアプラザ

責任者：所長 梶山 辰吉

連絡先：泉区和泉が丘1-26-1

TEL：802-9920

FAX：802-9927

□本誌記載の講座等に申込された方の個人情報は当該講座のみに使用され、目的外に使用されることはありません。

